



**PGECons**  
PostgreSQL Enterprise Consortium

# 12年度活動状況と 13年度活動計画

**2013年6月7日**

**PostgreSQL Enterprise  
Consortium 運営委員会**

# 目次

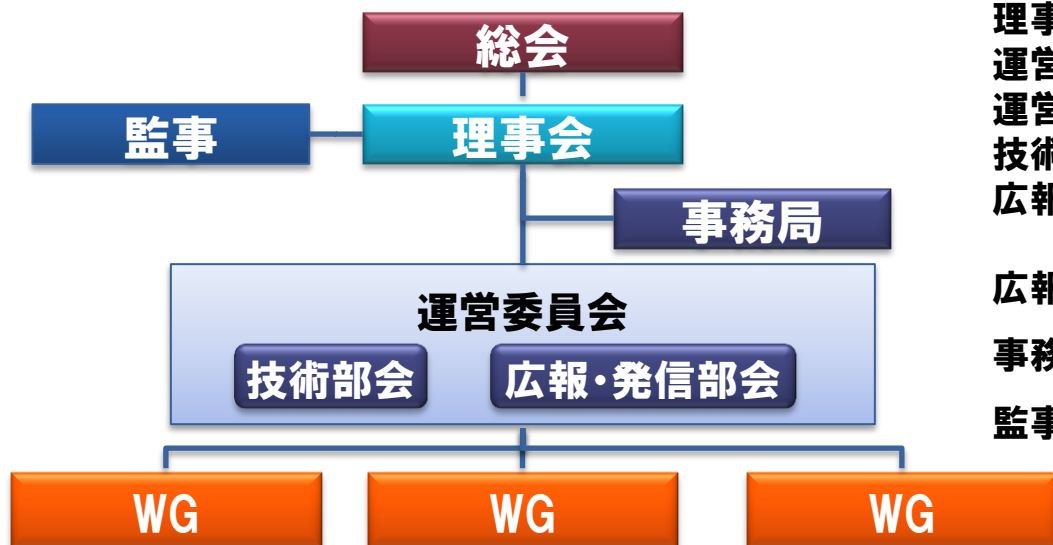
1. PGECconsについて
2. 2012年度の活動状況報告(技術部会以外)
  1. 運営委員会
  2. 広報部会
3. 2012年度の成果と課題
4. 2013年度の活動に向けて

# 1. PGEECons (PostgreSQL Enterprise Consortium) について

# 体制・会員構成

## ■ 会員は法人およびそれに準ずる団体で構成

2013年度体制

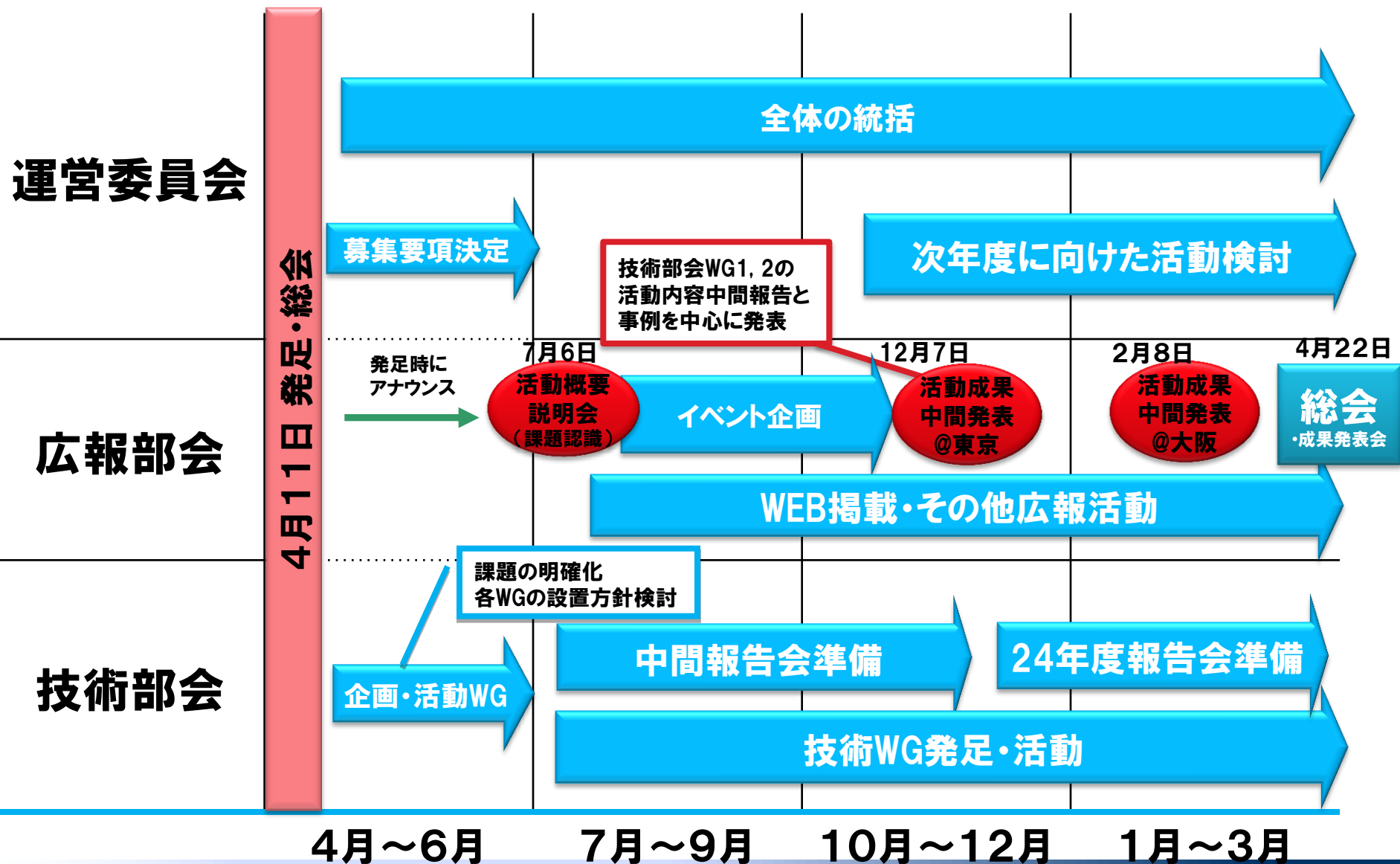


- 理事長 : 日本電信電話株式会社
- 運営委員長 : 日本電気株式会社
- 運営副委員長 : 株式会社 日立製作所
- 技術部会長 : 富士通株式会社
- 広報・発信部会長 : 日本ヒューレットパッカード株式会社
- 広報・発信副部会長 : 株式会社アシスト
- 事務局長 : SRA OSS, Inc. 日本支社
- 監事 : 税理士法人ジャストスタッフ

種別		概要	総会議決権
正会員	理事	理事会に参加、理事長および運営委員長は理事のうちから就任する	あり
	運営委員	運営委員会に参加、部会長およびWG長は運営委員から就任する	
		ワーキンググループ(WG)に参加し、活動に貢献	
一般会員		メーリングリストやWebなどから、活動情報を取得することが可能	無し

## **2. 2012年度の活動状況報告 (技術部会以外)**

# 2012年度活動スケジュール



# 運営委員会の活動状況

- 活動計画の作成・統括
- 著作権取り扱い方針の策定
  - 成果物は原則PGECconsの著作権で保有し、公開時に運営委員会で承認
  - 第三者の再配布・再利用が可能なライセンスで公開
  - 情報提供時に会員の著作権の転用も可能
- 広報・発信内容の承認
- 各種イベント開催および参加計画の承認
- 会員募集および承認

# 参加会員一覧 (2013年5月13日 現在)

	参加法人名 (順不同)		
正会員 (17社)	(株)アイ・アイ・エム	クオリカ(株)	(株)日立製作所
	(株)アシスト	サイオステクノロジー(株)	(株)日立ソリューションズ
	SRA OSS, Inc. 日本支社	TIS(株)	富士通(株)
	NECソフト(株)	日本電気(株)	(株)富士通ソーシャルサイエンス ラボラトリ
	NTTソフトウェア(株)	日本電信電話(株)	(株)インフォメーションクリエイティブ
	特定非営利活動法人 LPI-Japan	日本ヒューレット・パッカード(株)	
一般会員 (23社)	(株)アイ・ティ・プロデュース	キーウェアソリューションズ(株)	(株)フィックスターズ
	(株)エクサ	ジャパンシステム(株)	フューチャーアーキテクト(株)
	SFKメディカル(株)	住友電気工業(株)	(株)マインド
	(株)エニブラ	住友電工情報システム(株)	ミュートック(株)
	(株)エム・オー・エム・テクノロジー	(株)中電シーティーアイ	(株)メトロシステムズ
	エンタープライズDB(株)	(株)デジタル・ヒュージ・テクノロジー	ヤマハモーターソリューション(株)
	(株)オンザマーク	(株)ニイズ	ローリーコンサルティング(株)
	関電システムソリューションズ(株)	日本アイ・ビー・エム(株)	



# 広報部会の12年度の活動について

## ■ PGECons主催セミナー

- [東京] 7月6日・12月7日、[大阪] 2月8日の3回

## ■ イベントへの参加

- OSC Tokyo/Fall、JPUG、db tech showcase

## ■ 情報の公開

- PostgreSQL関連製品、活用事例、WG活動内容中間報告

## ■ 販促物の作成

- PGECons紹介パンフレット
- PGEConsロゴ入りバッグ

# ドネーション一覧

## ■ Webサーバー関連

- Webサーバー 日本ヒューレット・パッカード(株)様
- SSL証明書 SRA OSS Inc. 日本支社様

## ■ セミナー会場提供

- (株)日立ソリューションズ様

## ■ セミナー時諸経費負担(飲料水代、ゲストのお足代等)

- (株)日立製作所
- 日本ヒューレット・パッカード(株)様
- SRA OSS Inc. 日本支社様
- (株)アシスト様

## ■ 販促物

- PGECons紹介パンフレット印刷費用 SRA OSS Inc. 日本支社様
- PGEConsロゴ入りバッグ SRA OSS Inc. 日本支社様

# 3. 2012年度の成果と課題

# 2012年度の成果および課題 (1/2)

## ■ 初年度に、活動の基礎が固まったことは大きな成果

	成果	課題
運営委員会	<ul style="list-style-type: none"><li>参加会員の増加 (正会員6社、一般会員22社増の計39社)</li><li>著作権の取扱いなど、本団体の枠組みとなる方針を策定</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>正会員の更なる拡大、会合開催場所の拡大 (関西・中部など)</li><li>運営資金の確保<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 会費や監事の設定が必要</li></ul></li></ul>
広報部会	<ul style="list-style-type: none"><li>PGECconsの認知活動</li><li>イベントの開催およびスキームの確立</li><li>公開コンテンツの基礎確立</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>広報活動にかかる費用の捻出</li><li>会員の拡大 (告知対象の増加および協力者の増加)</li></ul>

# 2012年度の成果および課題（2／2）

## ■ 初年度に、活動の基礎が固まったことは大きな成果

	成果	課題
技術部会	<ul style="list-style-type: none"><li>WG体制の確立</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>運用面を中心に未着手のテーマが残る<ul style="list-style-type: none"><li>正会員拡大も必要</li></ul></li></ul>
WG1	<ul style="list-style-type: none"><li>スケールアップ、スケールアウトの基礎性能の測定を実施</li><li>PGEConsとしての性能測定のプロセス確立</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>大規模に向けた検証実施</li><li>チューニング面も含めた性能特性の解析、検証</li><li>次期Ver.や他ツールへの追随</li></ul>
WG2	<ul style="list-style-type: none"><li>移行プロセスの明確化</li><li>各プロセスの検討項目の基礎調査</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>対象範囲が広いため、充実化のためには来年度以降も継続が必要</li></ul>

# 3. 2013年度の活動に向けて

# 今年度の活動にむけて（1／4）

## ■ 理事会

### □ 理事を追加

#### ■ 株式会社アシスト

取締役 常務執行役員 データベース技術本部長  
小林 太一(こばやし たいち)

## ■ 監事

### □ 予算執行開始に伴い、役員に監事を追加

#### ■ 税理士法人ジャストスタッフ

齊藤 潤一(さいとう じゅんいち)

## ■ 運営委員会

### □ 年会費の設定（運営委員を対象に年間10万円）

### □ 運営委員は今年度と同じ体制を維持

# 今年度の活動にむけて（2／4）

## ■ 広報部会

- 年2回の主催セミナー開催に加え、開催場所の拡大
  - 春 総会、平成24年度成果報告会（4月、東京・6月大阪）
  - 秋 PGECons主催セミナー（9月～10月頃）
    - 平成25年度中間活動報告
  - 大阪でも年2回の開催を検討
- OSCに加えJPUG、PGConなど外部のセミナー参加を実施
  - OSC年3回（東京Spring、東京Fall、京都、（DB））
  - db tech showcaseセミナー
  - PGCon（5月、カナダ）海外発信
  - 2012年度の成果のプロモーション
- 検討事項
  - スポンサーシップでお金をだしてもらい、スポンサーセッション or スポンサーブースを作れないか？



# 今年度の活動にむけて（3／4）

## ■ 広報部会（続き）

### □ 目標となる指標

- 会員数（現在40社 → 目標50社）
- セミナー集客人数（合計400人目標。東京150名x2、大阪50名x2）
- ML登録人数（4月15日現在 421名 → 目標1,000名）

### □ 年間予算（100万円）

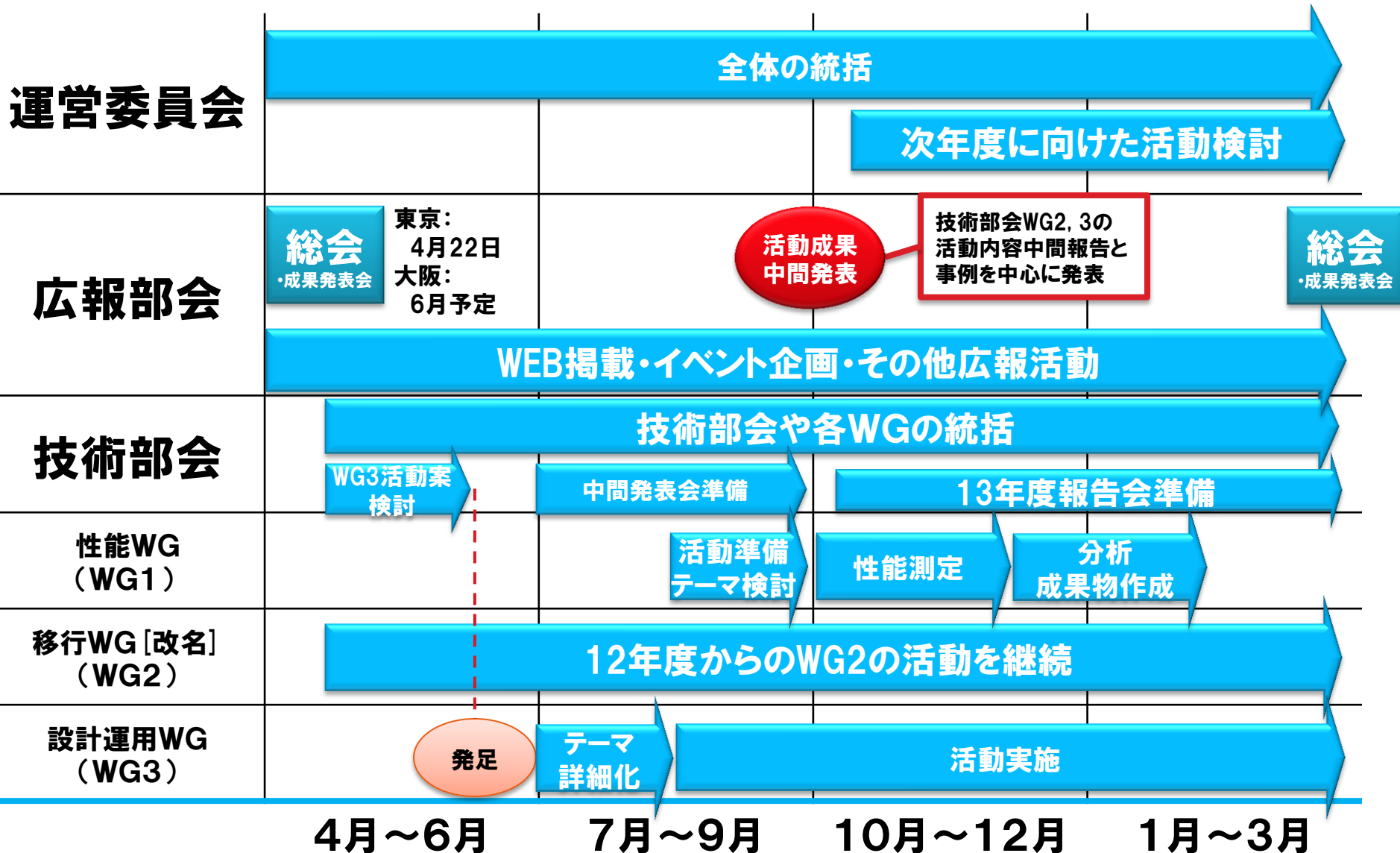
- 各種セミナーの参加費用やWebサーバのSSL利用料金などの  
広報活動に利用

# 今年度の活動にむけて（4／4）

## ■ 技術部会

- 性能WG（WG1）：継続的な性能測定の実施
  - PostgreSQL9.3のリリース時期に合わせ、2013年8月～2014年1月までに集中的に活動
  - 本年度未検証のテーマ（大規模データやチューニング等）やバージョンアップによる定点観測の観点を含めて、測定項目を確定させる
  
- 移行WG（WG2）：昨年度洗いだした移行プロセスの詳細化
  - 本年度残っている、DB移行時の各プロセスのガイドの詳細化や広範囲化を中心に1年間を通じた活動を継続
  - PostgreSQL活用の課題である、費用見積のベースとなる成果物を
  
- 設計運用WG（WG3）：設計や運用面を検討するWGとして新設
  - 今年度は、可用性・性能監視・バックアップの中からテーマ設定を予定
  - 詳細な活動内容はWG3発足後に、WG内で決定

# 2013年度活動スケジュール



# 会員募集

## ■ 正会員・一般会員を広く募集いたします

- 一緒にPostgreSQLのエンタープライズ領域への促進活動を行っていただける団体様 ⇒ 正会員
- PostgreSQLのエンタープライズ領域に興味を持っている団体様 ⇒ 一般会員

- 13年度 技術部会・WG活動のキックオフを開催  
5月16日(木) 15時開始
- 本活動に興味を持たれた方は「受付」に担当のものがいますのでご相談ください

アンケートにもご協力ください

# お問い合わせ先

## PostgreSQLエンタープライズ・コンソーシアム 事務局

メール : [jimukyoku@pgecons.org](mailto:jimukyoku@pgecons.org)

Web : <http://www.pgecons.org/>

PostgreSQL Enterprise Consortium

# **POSTGRESQL ENTERPRISE CONSORTIUM**